

令和7年10月～12月期
地域産業経営動向調査
〔報告書〕

堺 市

〔 調査実施機関

堺商工会議所 〕

調査の概要

1. 調査目的 堺市管内事業所の経営動向の実態を四半期毎（3月期・6月期・9月期・12月期）に調査し、業況判断指数 DI 値等により景気動向を把握する。
2. 調査対象 堺商工会議所会員事業所 800 社（建設業 200 社・製造業 200 社・卸売業 100 社・小売業 100 社・サービス業 200 社）
3. 調査期間 令和 7 年 12 月 8 日（月）～令和 7 年 12 月 19 日（金）

4. 回収率	調査対象数	回収数	回収率
建設業	200 社	107 社	53.5%
製造業	200 社	104 社	52.0%
卸売業	100 社	55 社	55.0%
小売業	100 社	57 社	57.0%
サービス業	200 社	104 社	52.0%
全産業	800 社	427 社	53.4%

【主要な表現について】

- 業況判断 … 調査対象企業が自らの業績に下した判断。
- DI 値 … 「好転」したとする企業割合から「悪化」したとする企業割合を差し引いた値。

【各項目別の DI 値の意味について】

- 業況判断 … DI 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- 売上高 … DI 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
- 採算 … DI 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
⇒今期状況 … DI 値がプラスなら「黒字基調」を、マイナスなら「赤字基調」を表す。
- 資金繰り … DI 値がプラスなら「容易」を、マイナスなら「困難」を表す。
- 雇用人員 … DI 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
⇒今期状況 … DI 値がプラスなら「不足」を、マイナスなら「過剰」を表す。

調査結果の概観

今期(10月～12月期)の前年同期比を見ると雇用人員DIが改善、売上高DI、採算DIがやや改善、資金繰りDIが2期連続で横ばい、業況判断DIが横ばいとなっている。

来期(1月～3月期)の予測については、業況判断DI、雇用人員DIがやや改善、採算DI、資金繰りDIがやや悪化、売上高DIが悪化となっている。

今期は改善傾向の指標が多いものの、業種別では建設業において悪化傾向が多く見られるなど、業種間で差異が生じている。加えて来期予測は悪化傾向が多く見られることから、引き続き市内企業の動向について注視していく必要がある。

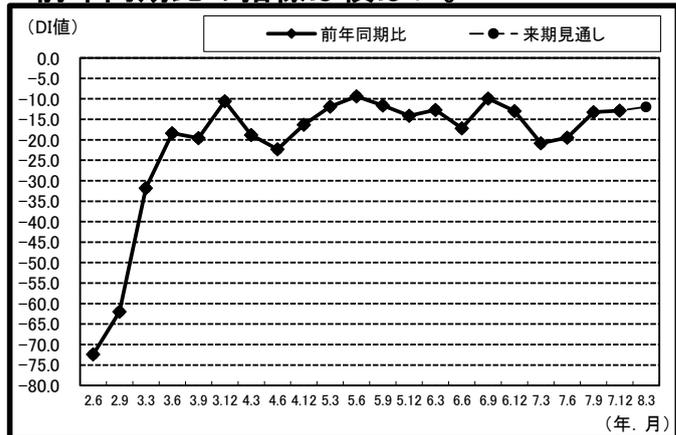
1. 業況判断の動向

・前年同期比の指標は横ばい
($\Delta 13.3 \Rightarrow \Delta 12.9$)

・来期見通しの指標はやや改善と予測
($\Delta 12.9 \Rightarrow \Delta 11.9$)

・業種別に前年同期比の指標を見ると製造業は2期連続で改善、卸売業は改善、小売業はやや改善、サービス業は横ばい、建設業は悪化

・前年同期比の指標は横ばい。



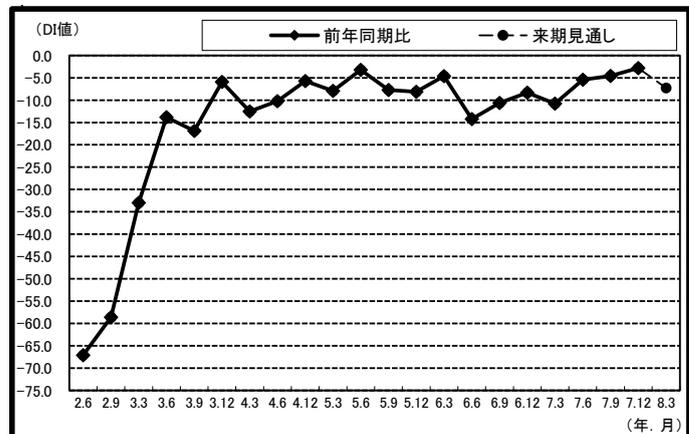
2. 売上高の動向

・前年同期比の指標はやや改善
($\Delta 4.6 \Rightarrow \Delta 2.8$)

・来期見通しの指標は悪化と予測
($\Delta 2.8 \Rightarrow \Delta 6.7$)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、卸売業、サービス業は改善、製造業は横ばい、建設業、小売業は悪化

・前年同期比の指標はやや改善。



3. 採算の動向

・前年同期比の指標はやや改善
($\Delta 7.2 \Rightarrow \Delta 6.1$)

・来期見通しの指標はやや悪化と予測
($\Delta 6.1 \Rightarrow \Delta 7.3$)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、製造業、サービス業は改善、卸売業は3期連続でやや改善、小売業はやや改善、建設業は悪化

・前年同期比の指標はやや改善。



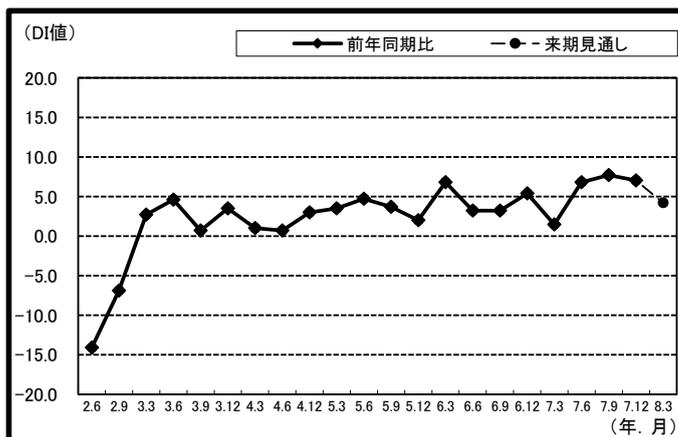
4. 資金繰りの動向

・前年同期比の指標は2期連続で横ばい
($7.7 \Rightarrow 7.0$)

・来期見通しの指標はやや悪化と予測
($7.0 \Rightarrow 4.2$)

・業種別に前年同期比の指標を見るとサービス業はやや改善、小売業は横ばい、建設業、製造業、卸売業はやや悪化

・前年同期比の指標は2期連続で横ばい。



5. 雇用人員の動向

・前年同期比の指標は改善
($\Delta 3.9 \Rightarrow \Delta 0.2$)

・来期見通しの指標はやや改善と予測
($\Delta 0.2 \Rightarrow 1.2$)

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業、製造業、サービス業は改善、小売業はやや改善、卸売業はやや悪化

・前年同期比の指標は改善。

